謝　辞

本研究を遂行するにあたり，複雑地形上の風観測資料を快く提供して下さいました，（財）鉄道総合技術研究所基礎・共通技術研究室　小澤　智室長に感謝いたします．

文　献

花房龍男，1985: 地形性気流の風洞実験，気象研究ノート No. 152, 51.

日野幹雄，1977：スペクトル解析，朝倉書店，184-192

井上栄一，1959：温度成層を考慮に入れた自然風現象の風洞模型実験について，農業気象，15，41-45.

Kaimal, J.C., J.C. Wyngaad, Y. Izumi, and O.R. Cote, 1972: Spectral characteristics of surface layer turbulence, Q.J.R. Meteorol., 98, 563-589.

Kato, M., 1982: An application of electrical filters to spectrum analysis, Pap. Met. Geophys., 33, 137-147.

北林興二，1985: 模型実験の相似律，気象研究ノート No. 152, 6-12.

————，吉門　洋，近藤裕昭，横山長之，1986: 複雑地形上の安定成層気流の観測と風洞実験，公害，21，117-127.

Nemoto, S., 1968: Similarity between natural local wind in the atmosphere and model wind in a wind tunnel, Pap. Met. Geophys., 19, 131-230.

西山　宏，花房龍男，藤谷徳之助，1980：新設された大型風洞装置について，気象学会講演予稿集，38，234.

Panofsky, H.A. and J.A. Dutton, 1984: Atmoshereric turbulence, John Wiley & Sons, 178-182, 159-160.

塩谷正雄，1979：強風の性質，開発社，40-46, 65-69.

Townsend, A.A., 1976: The structure of turbulent shear flow, 2nd ed., Cambridge Univ. Press, 53-59.

吉野正敏，1989：風の世界，東京大学出版，4.

堀内基金奨励賞候補者の推薦募集

日本気象学会の堀内基金奨励賞は，気象学の境界・周辺及び未開拓の分野における調査・研究・著述等により気象学及び気象技術の向上に寄与しているものに贈られる賞です．これまでに過去2回（4件，5名）の顕彰が行なわれ，平成2年度はその3回目に当ります．

堀内基金奨励賞候補者推薦委員会は同賞受賞者選定規定に基づき，候補者を理事会に推薦します．

つきましてはこの規定の趣旨に沿う最も適切な候補者を選定するための参考資料として，下記のとおりひろく会員からの推薦を募りますので御協力をお願い申し上げます．用紙はなるべくB5版横書きを希望します．

記

1. 推薦期限

平成2年4月28日（土）

2. 宛　先

〒100 東京都千代田区大手町 1-3-4
気象庁内，日本気象学会
堀内基金奨励賞候補者推薦委員会

3. 推薦書記入事項

（a）候補者所属氏名
（b）推薦する業績
（c）推薦理由（主たる論文リストを含む）
（d）推薦者所属氏名印

日本気象学会堀内基金奨励賞候補者推薦委員会
廣田　勇（担当理事），駒林　誠，田中正之，
深尾昌一郎，松野太郎，山形俊男